

記入例

(様式第3号)

「3Rの達人」派遣事業実施報告書

年〇月〇日

本報告書により、実施状況を確認し、講師等へ謝金等をお支払いしますので、速やかにご提出くださいますよう、お願いします。

※本報告書の提出がないと、謝金等の支払いが出来ません。

福岡県知事 殿
(環境部循環型社会推進課)

所在地 〇〇市〇〇△丁目×-×
 団体の名称 〇〇自治体
 代表者名 会長 〇〇 〇〇 印 }
 担当者名 □□ □□
 電話番号 XXX-XXX-XXXX
 F A X XXX-XXX-XXXX
 メールアドレス yyy@yyyyy.yy.yy

3R教室の主催者が申請してください。代表者は役職と氏名を記入してください。

3Rの達人の派遣について、次のとおり実施結果を報告します。

3R教室の名称	ごみ減量講座「今日から始めよう3R！」	
日時	〇年〇月〇日(曜日) 10時00分 ~ 12時00分 }	
場所	所在地: 〇〇市〇〇△丁目×-× 会場名: 〇〇公民館	
3Rの達人氏名 又は団体名と講師氏名 を併記	NPO法人△△ 〇〇 〇〇 氏	
補助者氏名	×× ×× 氏	
参加者数	△△人 }	
3Rの達人の講座 の評価について	ア とても良かった ウ 普通	イ〇良かった エ 少し難しかった
講座の内容	家庭からのごみの排出量やリサイクル量の現状やごみ減量の必要性について講話。 すぐに始められるごみ減量の具体的な取組として、食材の無駄の削減、マイバッグの利用、資源の分別の徹底等を紹介。また、古布を使った調理の後片づけの実習を行うとともに、ごみ減量の効果について意見交換を行った。 詳細は別添資料のとおり。 ※実施状況が判る資料(配付資料、写真等)がある場合は添付してください	
講座修了後の感想	講座内容について	身近な話を取り入れていただき、また、実習で体験できたので、分かりやすかった。
	受講者の反応(講座の理解度や感心等)	参加者と講師との意見交換では、積極的に質問が出て、ごみ減量の必要性について理解を深め、自分で出来る行動を考えることができた。今後、公民館で開催する小規模のイベントは、会員が古布を持ち寄って、利用することを検討することとした。

教室の開始時間~終了時間を記載してください。準備や打ち合わせの時間は含みません。

14人以下の場合、予定人数よりも少なかった理由も記載してください。

ごみ減量(3R)に関する内容については必ず記載してください。

今後の参考としますので、出来る限り資料を添付くださいますようお願いいたします。

講座の理解度や、3Rの感心等について、記載してください。また、本講座の効果として、貴団体や各受講者で3Rの取組を開始・拡大する予定があれば、記載してください。